

手術後の

痛みや吐き気は

多職種チームで対応します。



当院では手術後の痛みを軽減するために、麻酔科医師と特定看護師、周術期管理チーム認定看護師、薬剤師、臨床工学技士で構成されるチームで活動を行っています。

持続静脈内鎮痛・持続硬膜外鎮痛を使用している患者さんの術後1～3日目に回診を行い、鎮痛剤の使用を検討し離床の促進を図ります。



近江八幡市立総合医療センター
Omihachiman Community Medical Center

作成：術後疼痛管理チーム 令和6年10月